

開催結果報告書

令和 4 年 1 月 5 日

滝川市教育委員会教育長 様

江陵中学校区学校運営協議会
会 長 佐 藤 安 憲

学校運営協議会の開催結果について、本書のとおり報告いたします。

会 議 名	第 3 回 江陵中学校区学校運営協議会	
開 催 日 時	令和 3 年 12 月 21 日(火) 18 時から	
開 催 場 所	滝川市立江陵中学校 会議室	
出席委員氏名	別紙参照	
事務局出席者 職 ・ 氏 名	別紙参照	
会 議 議 題		協 議 結 果
<報告> 2 経過報告（事務局） （1）第 1 回学校運営協議会(書面) （2）事務局会議 （3）第 2 回学校運営協議会 （4）9 月家庭学習週間 （5）交通安全街頭指導「740 運動」 （6）11 月家庭学習週間 （7）第 3 回議案打ち合わせ （8）第 3 回学校運営協議会（対面） 4 江陵中 C S・江部乙中 C S「P T A 役員合 同交流会（仮）」について 5 その他 6 次回会議について（事務局）		資料の通りで、意見なし。

<全体協議> (1) 本会における今後の江陵中学校区 C S 体制に関する方向性について (2) 令和 4 年度江陵中学校区 C S の体制について (3) (2) を踏まえた規則・会則の一部改正・変更の手続きについて ①江陵中学校区 C S の体制について ②令和 4 年度以降構成人数（暫定措置）案について ③市教委事務局：滝川市 C S 運営マニュアルの一部変更	(1) 前回の協議結果について確認した (2) 江部乙小学校の判断について報告があった。 (3) ①②③について資料の通り説明があり、質疑応答の後、協議の上承認された。詳細については江部乙中学校区・江陵中学校区の事務局間で検討することとした。
<部会協議> (1) 教育支援部会 (2) 小中連携部会 (3) 評価運営部会 ※部会協議終了後、部会ごとに解散。	<教育支援部会概要> (1)経過について ・「江陵中学校区一斉交通安全街頭指導（740 運動）」の反省 ・コロナ禍を理由に現状維持、または後退することを安易に選択せずに、部分的にでも昨年度より一歩前進できるようにしていきたい。 ・立哨するに際し、旗や腕章を借用したい。 ・740 運動について児童生徒にも実施している認識を高めたい。 (2)今後の活動予定について ・次年度は江部乙小学校区の立哨について検討する必要がある。 <小中連携部会概要> (1)経過について ・家庭学習週間の取り組みについて各校の取り組みを交流。同じ期間に 3 校そろって実施できたのは成果と言える。 ・総合的な学習の時間の取り組みについて、各校の取り組みを交流。 ・I C T スキルの体系的な指導について、滝川第二小学校で I C T スキル体系表を作成していた。 ・中 1 ギャップ解消事業に関わって資料の通り中間報告。 (2)今後の活動予定について ・家庭学習週間の取り組みについて小中連携の観点も含めて各校でどのようなことができるか検討し、持ち寄りたい。 ・総合的な学習の時間の取り組みについて、「江陵

	校区における、地域・小中連携・協働による教育活動一覧（たたき台）」をもとに、見学先や学習内容が被らないようにしていきたい。 ・ I C Tスキルの体系的な指導について、滝川第二小学校が作成した I C Tスキル体系表に中学校部分を追加し、江陵中学校区として 9 年間の者を作成する。 ・中 1 ギャップ解消事業に関わって冬季休業中か 3 学期はじめに研修会を実施する予定であり、小中連携部会のメンバーが各校 1～2 名の参加をお願いしたい。 ・「まなびのさかみち」について各校で回覧し意見を募った上で来年度のものを作成したいと思う。 ＜評価運営部会＞ (1)経過について ・前回の部会では、学校訪問が困難な状況であり、実際に学校の様子を参観できないまま評価を実施することにした。 (2)今後の活動予定について ・現状、予断を許さない状況ではあるが、授業参観や学校訪問が実施できているため、1 月後半から 2 月前半の期間において、学校評価部会で三校を訪問し、実際に学校の様子を見たうえで評価していくこととする。
備 考 委員からの質問・意見 ・来年度の委員数について、江部乙中学校区の委員の方には継続していただくということであったが、江部乙中学校の委員の中には教職員や学校長が含まれており、実際は 5 名を下回るため、25 名にはならないのではないか。 ・マニュアルの中には「25 名以内」という記載があるので、25 名を下回ることについては問題はないと考える。 ・詳細な人数については本会議で決定できることではないため、江部乙中学校区と江陵中学校区の事務局同士で協議してほしい。	

※会議資料は、必ず添付して下さい。